

佐藤慶子・万葉弾き語り音女(おとめ)コンサート

シリーズ十周年

土のおう 風の薫る

～万葉集和歌から現代、そして縄文を歌う～

2019 **6月13日(木)** 18:00 オープン 19:00 スタート



出演：佐藤慶子

ミニトーク：佐藤直陽(歴史学者)

2009年より続けている佐藤慶子の万葉弾き語りは今年で十周年
日本初の和歌集「万葉集」の和歌から現代まで
歌の数々をオリジナルで歌います

《曲目》額田王、大伴旅人、大伴家持、山上憶良、詠み人知らずなどの歌人たちの和歌、
「あいまいなワルツ」「縄文(歌詞つきバージョン)」ほか

- 料金：前売り料金 ¥4,000 + 1ドリンク代
 当日お支払料金 ¥4,500 + 1ドリンク代

※いずれもドリンク代は当日受付にてお支払をお願いいたします。

- 申込・問合せ MuCuL(ミュウカル)

・Tel 03-3446-2618 ・ケータイ 090-9804-1167 ・〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 2-21-3
・E-mail e-mucul@e-mucul.com ・http://www.e-mucul.com

- 料金振込先

三井住友銀行 恵比寿支店 普通 7843483 株式会社ミュウカル

●会場 南青山MANDALA 東京都南青山 3-2-2MR ビル B1 Tel. 03-5474-0411



地下鉄銀座線「外苑前」下車 A1 出口徒歩 5 分
青山 3 丁目交差 点左折、
緩やかな坂途中右側ビル地下 1 階

《プロフィール》

●佐藤慶子 (作曲、ヴォーカル、ピアノ)

桐朋学園音楽大学作曲科卒。MuCuL(ミュウカル)代表。《五感の学校@広尾》《五感の学校@スクール》主宰。カルチャーセンターヴォイス講師。映画プロデューサー。

独自のコンセプト《五感の音楽》を提唱、作曲、演奏、Visual Music 映像、音のオブジェ創作などの活動を国内外で展開。クラシック、民謡、謡などの邦楽ほかアジアの幅広い声の研鑽を積み、ヴォイス・アーティストとしてパフォーマンスを行う。同時に《声力(こちから)メソッド》を考案、その指導は若者から熟年層まで多くの支持を得ている。

2009年より《音女 otome》の名前で「万葉集」をモチーフとしたオリジナル歌を作曲、日本オリジナルの歌謡の創作と演奏による弾き語りコンサートをシリーズで続け今日に至る。

2018年映画「脱皮～脱皮しない蛇は滅びる～ニーチェ～」で初の映画プロデュースを行う。現在映画第2弾を制作中。

また長年ろう者と享受可能な音楽教育と啓蒙普及につとめる。特に《サインソング》という手の歌を米内山明宏と考案・創作する。それらの歌の数々によるサイン・ミュージカル「ムーン・ガーデン」などの舞台公演活動は特に高い評価を受け、NHKはじめ多くのTV、新聞、雑誌などで度々紹介される。

最新作のサインアート・ダンス・音楽による最新作「X軸をのぼれ」(2019年3月公演)は作・音楽作曲・演奏をつとめ好評を博す。

【受賞】'93 キリンアートアワード賞 '96 日本文化芸術財団賞 '03 日本絵本賞 他

【音楽作品】《万葉歌》「多摩川」「春過ぎて」「桃花の乙女」他 《ピアノ》「あかね雲」他

【CD】「万葉・言の葉」「I love Friends」「I love Peace」「Music Pillow for Baby」

【映画音楽】「I love you」「I love Peace」「脱皮～脱皮しない蛇は滅びる～ニーチェ～」

【著書】「しあわせをよぶ声の魔法」「五感の音楽」(以上ヤマハミュージックメディア)「てではなそう きらきら」(小学館)「地球音楽劇場」(パルコ出版)「てではなそう」(柏書房)他

【映像】「Micro-cosmos」「KEWAI 化粧」(出演:大野一雄)「水の位相 The Phase of Water」

【サウンドオブジェ】「Floating Sound」

【主な公演】Art at St. Ann「100人のこどものための Walking Sound」('87 NY) 個展「Dreaming Water-音と映像インスタレーション」('97 INAX ギャラリー)「佐藤慶子音楽個展《五感の音楽》」('03 東京文化会館小ホール) サイン・ミュージカル「ムーン・ガーデン」('07 シアター1010)「X軸をのぼれ」(作・音楽 '19 アトリエ第Q 藝術) 他多数